

# 志の実現に向けて 21

## はじめに

10月も中旬に入りました。進路指導室の窓から白木山が見えます。すでに紅葉の季節に入っていますが、まだ色づきが遅れているようです。

さて、先日、10年前に担任を務めたクラスの卒業生に会いました。その卒業生は、大学を卒業し、現在、千葉県の松戸市で油絵を中心にプロの作家として創作活動に取り組んでいます。ポートフォリオを通して、これまでの創作活動について話を聞かせてもらう中で、これまで大切にしてきたことが少しわかったような気がしました。

## 「私立大学入試」について

旺文社教育情報センターから、「私立大学入試」に係る情報が紹介されていました。以下は、その概要をまとめたものです。

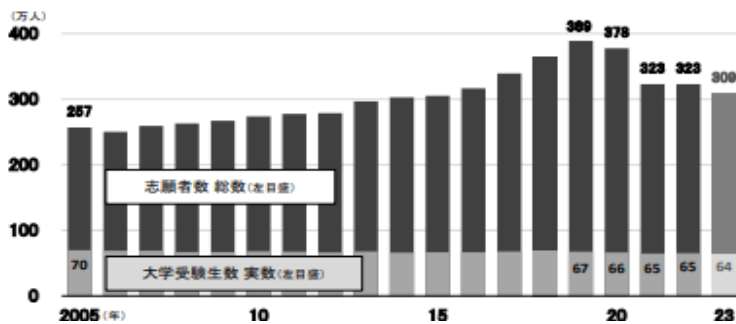
### ■ 2021年入試改革とコロナ禍の影響

私立大学の一般選抜志願者数は減少傾向です。入試日程・方式の多様化、受験料割引制度の拡充、学部・学科の増設、受験生の安全志向など併願増などの要素により、増加していた志願者数は、2020年に14年ぶりに減少し、2021年を境に潮目が変わったと言えます。その結果、受験生や保護者の安全志向が、総合型・推薦型での大学進学を後押しし、一般選抜を受験する層の厚みが失われています。

#### □ 近年の私立大学の入試の特徴

- ・ 2017～2019年：2016年からの「定員管理厳格化」による合格者絞り込みが併願増を後押し。一方で、総合型・推薦型志向が高まる。
- ・ 2020年：翌年に入試改革を控え、受験生が超安全志向に。難関～準難関大学は敬遠されて志願者減。総合型や指定校制推薦に受験生が流れる。公募制推薦は易化。14年ぶりに一般選抜の志願者が減少。
- ・ 2021年：入試改革元年&コロナ禍・地元志向・安全志向、併願校数の絞り込みが顕著。志願者数大幅減。
- ・ 2022年：大規模校で志願者増が見られる一方、中小規模校は減少。総合型・推薦型が合格者増。一般選抜を受ける層が厚みを失う。併願校数の絞り込みも見られる。
- ・ 2023年：総合型・推薦型志向が継続。「ブランド校」で志願者増が見られる一方、減少した大学は少なくない。

### 〔私立大学一般選抜の志願者数の推移〕

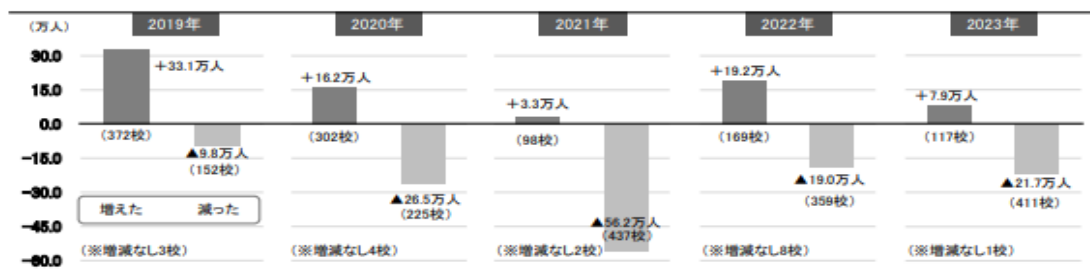


※ 志願者数（延べ数）：2022年以前は文部科学省資料による。2023年は旺文社推定。

※ 受験者数（実数。全日制・定時制高校、中等教育学校後期課程卒。現役・既卒計）：2022年以前は文部科学省資料による。2023年は旺文社推定。

2019年は、372校が前年より志願者が増加（合計33.1万人）、152校が志願者減（同9.8万人）と、増加幅が減少幅を大きく上回りました。その一方で、2021年は大きく減少しています。2022年は前年並みの数値を示しましたが、2023年は減少幅が増加幅を上回りました。

### 〔私立大学 一般選抜志願者数 前年より「増えた・減った」大学数と、その増減人数〕



## ■ 入試方式別入学者の割合

一般選抜での入学者割合が低下し、総合型・推薦型のいわゆる「年内入試」での入学者割合が上昇しています。2023年の「総合型+推薦型（公募制、指定校制、付属校・系列校）」での入学者は、全体の56.1%となりました。なかでも総合型での入学者割合は1.5ポイントアップしています。入学時期の早い総合型志向の高まりが見られます。

### 〔入試方式別の入学者の割合の推移〕

	1年次 入学者数 (人)	入 試 方 式 別 入 学 者 の 割 合						
		一般選抜	総合型選抜+ 公募制推薦	(総合型選抜)	(公募制選抜)	指定校推薦	付属校・系 列校推薦	その他
2016年	406,912	49.0%	21.0%	9.4%	11.5%	18.6%	6.8%	4.6%
2017年	412,526	47.8%	21.8%	10.0%	11.9%	18.7%	6.6%	5.1%
2018年	419,108	46.8%	21.9%	10.4%	11.5%	19.1%	6.9%	5.3%
2019年	419,059	45.4%	21.6%	10.6%	11.0%	20.7%	7.1%	5.2%
2020年	427,147	43.5%	21.4%	11.0%	10.4%	22.7%	7.3%	5.2%
2021年	402,056	41.4%	22.3%	13.2%	9.1%	24.9%	7.3%	4.3%
2022年	397,504	41.1%	24.0%	14.3%	9.7%	24.3%	6.9%	3.7%
2023年	392,181	39.7%	25.5%	15.8%	9.7%	23.6%	7.0%	4.2%

※ 『大学の真の実力 情報公開BOOK』（旺文社）のデータより作成。

※ 一般選抜=独自方式と共通テスト利用方式。

※ その他=大学の入試分類により、社会人入試、外国人対象の入試など。スポーツ推薦などを含むため、総合型・推薦型の割合が低めに出る傾向がある。

### 〔一般選抜 志願者数〕

2023年入試志願者	2022年志願者	増 減
3,044,393	3,221,317	
*542大学	*548大学	
10位まで	10位まで	
1,018,025 33.4%	1,025,480 31.8%	-7,455
20位まで	20位まで	
1,490,457 49.0%	1,506,774 46.8%	-16,317
30位まで	30位まで	
1,806,729 59.3%	1,816,935 56.4%	-10,206
40位まで	40位まで	
2,009,085 66.0%	2,025,556 62.9%	-16,471
50位まで	50位まで	
2,167,018 71.2%	2,199,171 68.3%	-32,153
100位まで	100位まで	
2,614,908 85.9%	2,703,872 83.9%	-88,964
200位まで	200位まで	
2,906,682 95.5%	3,053,079 94.8%	-146,397

### 〔2023年 一般選抜 志願者数上位30校〕

順位	大学名	志願者数	前年順位
1	近畿大学	152,458	1
2	千葉工業大学	145,128	2
3	明治大学	108,042	4
4	法政大学	99,051	3
5	日本大学	98,506	7
6	立命館大学	91,382	8
7	早稲田大学	90,879	6
8	東洋大学	87,094	5
9	関西大学	77,699	9
10	中央大学	67,786	10
11	龍谷大学	61,083	12
12	立教大学	58,208	11
13	東京理科大学	50,698	13
14	同志社大学	49,972	16
15	専修大学	44,918	15
16	青山学院大学	43,948	14
17	関西学院大学	43,737	20
18	福岡大学	41,788	18
19	東海大学	39,361	17
20	名城大学	38,719	19
21	京都産業大学	38,275	23
22	慶應義塾大学	37,411	21
23	芝浦工業大学	36,687	22
24	東京電機大学	33,124	28
25	神奈川大学	32,102	24
26	駒澤大学	30,684	27
27	武蔵野大学	30,314	26
28	上智大学	26,552	32
29	中京大学	26,479	25
30	東京都市大学	24,644	31

※ 一般選抜（独自+共通）志願者判明分（旺文社調査）。

※ 特別入試等の志願者数を一般選抜の志願者に含む大学は除く。

※ 非公表の学部・学科、入試方式等がある大学は除く。